



【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース/作業療学科】

15	総括	[担当] 粕山達也	講義・実技	講義全体のまとめをする。	4
試	実技試験				

		達成度評価					
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	10	0	0	0	0	10
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	10	0	0	0	0	10
	発表・表現伝達する力	20	0	0	0	0	20
	コミュニケーション力	20	0	0	0	0	20
	取組みの姿勢・意欲	20	0	0	0	0	20
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	0	10

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	各回の講義内容で触れた整形外科テスト及びアスレティックリハビリテーションに関する実技評価を行う。	講義の開始時に毎回フィードバックを行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	
教員の実務経験	理学療法士（臨床経験 16 年） 整形外科クリニック 6 年 訪問リハビリテーション 10 年 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー（臨床経験 16 年、資格取得後 6 年）
実践的授業の内容	臨床現場に多いスポーツ傷害に関する講義を行い、症例を提示した実践的な学習課題を提供する。 疾患特異的な評価方法の実際や治療手技の内容を指導する
そ の 他	Teams を使った同時双方向型授業を行う。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 遠隔授業では、課題のダウンロードや動画視聴などがあるため通信量に十分に注意すること。 今後の感染症の状況など、社会情勢に応じて再度シラバスの変更が生じる可能性がある。